



みなみ区 冬みち便り

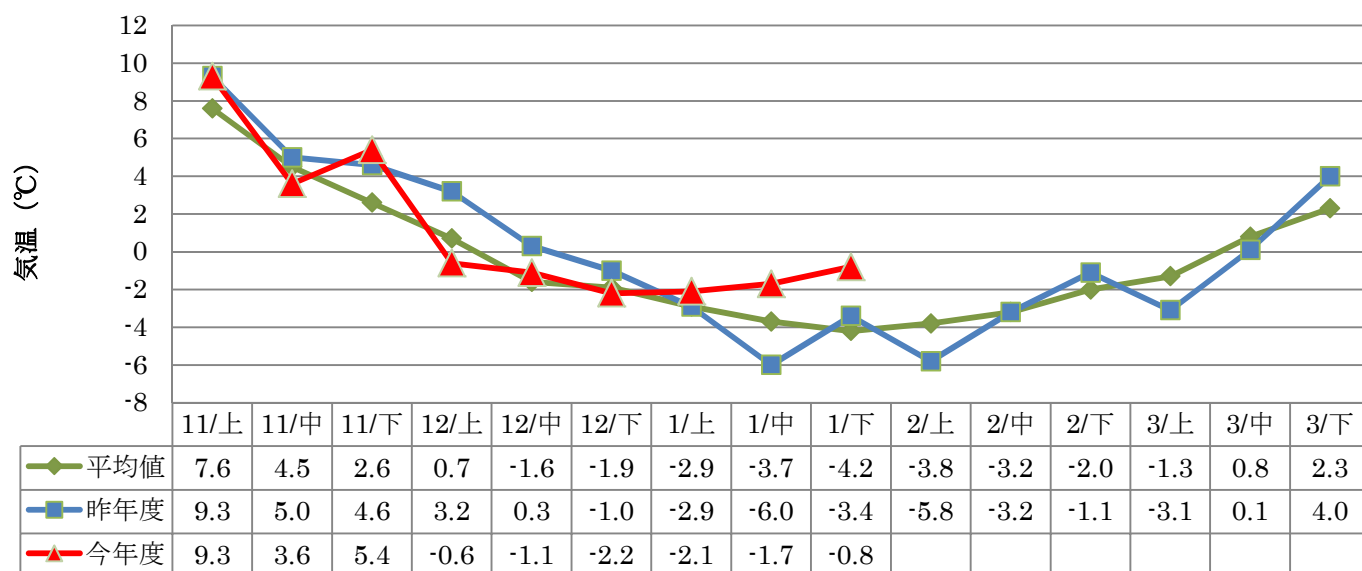
平成 27 年 2 月上旬号
南区土木センター

各区の降雪・積雪量（2 月 5 日現在）

		気象台	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲
降雪量	平均値	365	290	387	364	307	382	237	311	280	374	321
	昨年度	280	286	414	405	283	389	272	292	280	342	348
	今年度	301	300	380	386	291	289	263	288	323	374	396
積雪深	平均値	69	58	82	89	66	77	56	73	65	81	75
	昨年度	68	62	100	107	66	71	61	74	64	81	85
	今年度	71	57	96	94	65	62	78	65	80	95	86

※気象台以外は、各区土木センターで計測した値です

平均気温



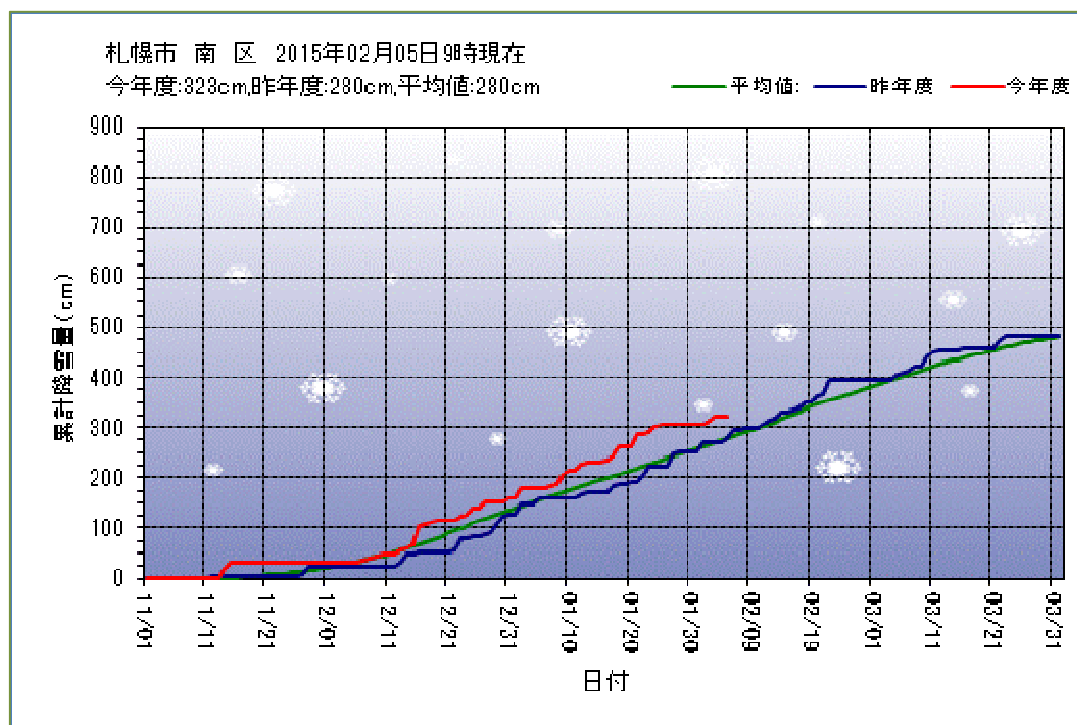
南区の気象状況と除排雪作業の状況

1/26(月)から 27(火)にかけて、気温上昇により季節外れの雨となりました。これにより、一時は 1m に達した南区土木センター観測の積雪深も 20cm ほど低下しましたが、依然として降雪量・積雪深ともに平年値・昨年値を上回っています。

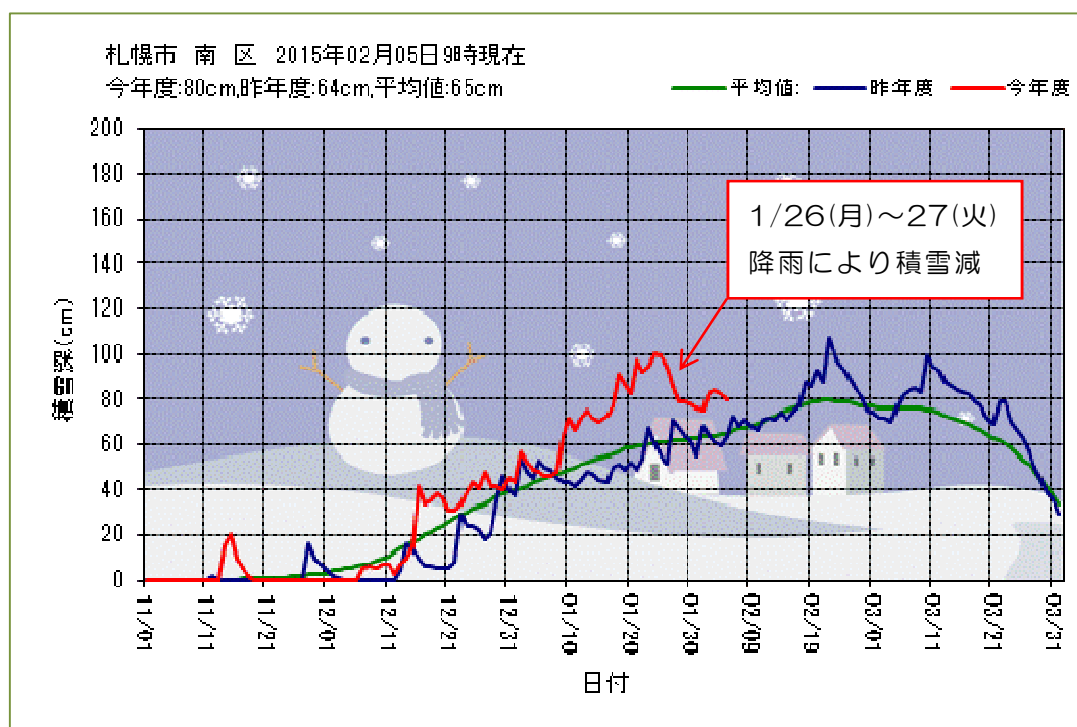
除排雪作業の状況としては、大雪の影響で遅れていた幹線道路の排雪も一段落し、現在は除雪パートナーシップ制度や市民助成トラック制度による生活道路の運搬排雪を重点的に進めているところです。関係する町内会へは、除雪センターからおおよその排雪日程をお知らせしていますが、例年よりも雪の量が多いことや、今後の天候によっては作業予定日や作業日数に変更が生じる場合がありますのでご了承ください。

また、路上駐車や道路への雪出しは、排雪作業の効率を著しく低下させます。路上駐車・雪出しはしない・させないよう、地域の皆様のご協力をお願いいたします。

南区土木センター観測の累計降雪量（2月5日現在）



南区土木センター観測の積雪深（2月5日現在）



冬みちトピックス

生活道路の排雪を支援する2つの制度

札幌市では、幹線道路や通学路などを中心に排雪を行っており、生活道路の排雪は基本的には行っていませんが、生活道路の排雪については、「除雪パートナーシップ制度」と「市民助成トラック制度」という2つの助成制度を設けて対応しています。

「除雪パートナーシップ制度」は、地域住民の皆様・除雪事業者・札幌市の3者がそれぞれの役割を分担し、連携協力しながら生活道路の運搬排雪を実施する制度で、幅10m未満の道路では、地域と札幌市の双方が費用を支出することになります。

「市民助成トラック制度」は、雪を運ぶトラックを札幌市が無償で貸し出す制度ですが、トラックへの積み込み作業など、現地での作業については地域の皆さんが行っていただきます。

また、除雪パートナーシップ制度と市民助成トラック制度を重複して利用することはできません。シーズンに一度、どちらかを利用することができます。（いずれも申込期間は例年12月下旬から1月上旬です。今年度の申込受付は終了しました）

生活道路の排雪では、作業を効率的・効果的に進めるため、道路上の雪をすべて運び出すのではなく、両側1m、圧雪を10cm程度残すこととしています。

また、駐車場や屋根の雪など、敷地内の雪は排雪しないというルールになっておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

